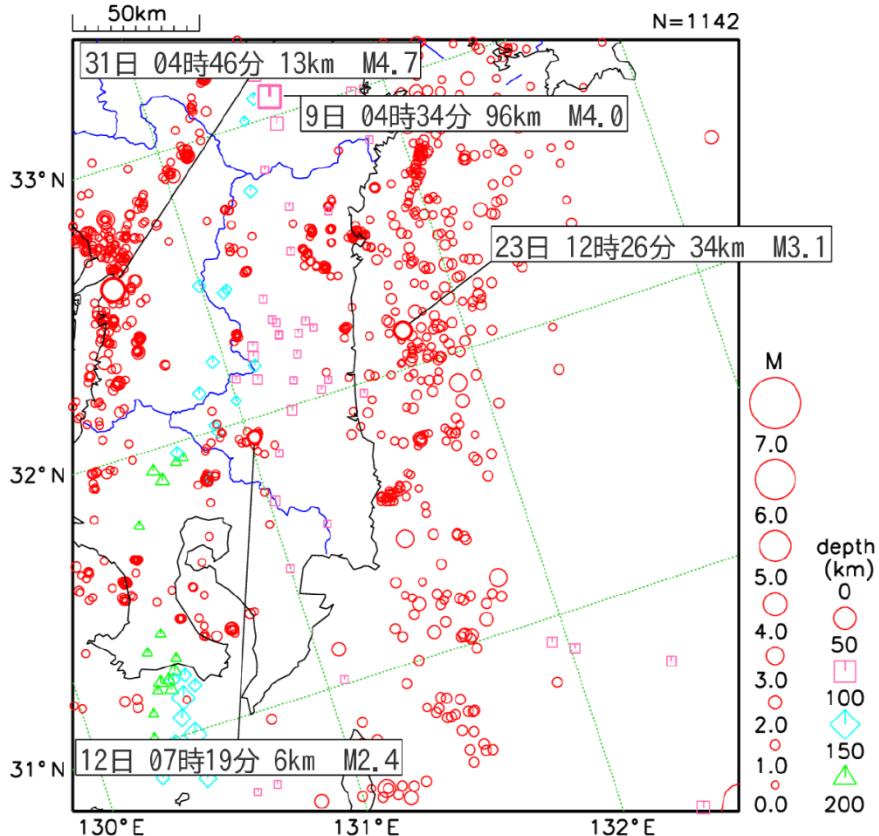


# 宮崎県の地震活動概況 (2024年5月)

令和6年6月6日  
宮崎地方気象台

## 【地震活動の概要】

5月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は6回（4月は18回）でした。

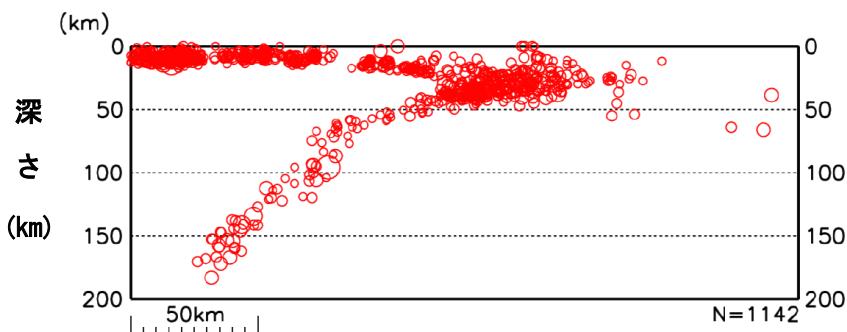


## 震央分布図 (2024年5月1日～31日、M0.0以上、深さ200km以浅)

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。

宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。

4日、6日に豊後水道で発生した地震については範囲外です。



## 断面図 (震央分布図の投影、深さ200km以浅)

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

## 4日、6日 豊後水道を震源とする地震 (1頁震央分布図範囲外)

4日 09時40分に発生したM3.9の地震(深さ38km)により、愛媛県宇和島市、高知県宿毛市で震度3を観測したほか、宮崎県、大分県、愛媛県、高知県で震度2~1を観測しました。県内では延岡市、高千穂町で震度1を観測しました。また、6日 00時50分に発生したM3.9の地震(深さ37km)により、愛媛県宇和島市、高知県宿毛市で震度3を観測したほか、宮崎県、大分県、山口県、愛媛県、高知県で震度2~1を観測しました。県内では、高千穂町で震度1を観測しました(図1)。

今回の地震の震源付近(図3領域b)は、2024年4月17日に発生したM6.6の地震(深さ39km、最大震度6弱)発生後、地震活動が一時的に活発となりましたが、地震回数は減少してきています(図2~4)。

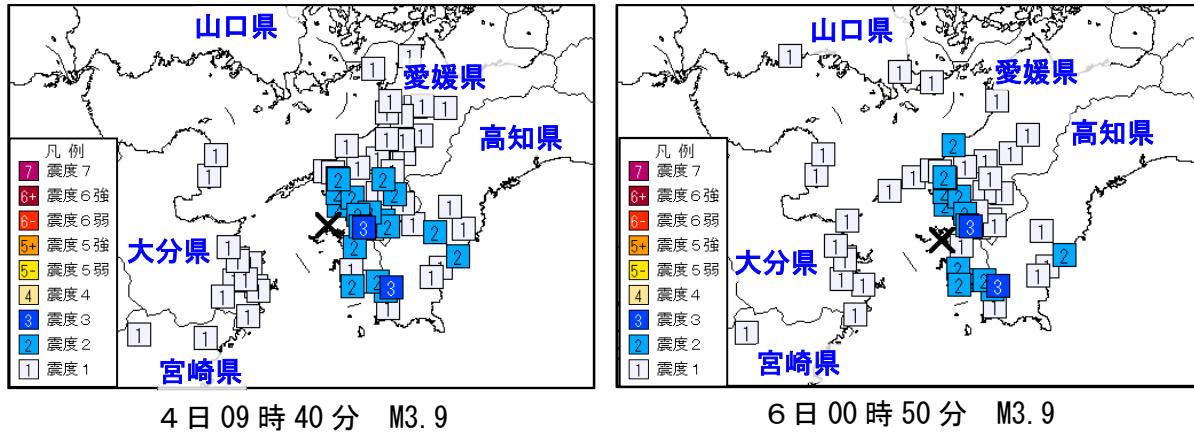


図1 震度分布図 (観測点別、×：震央)

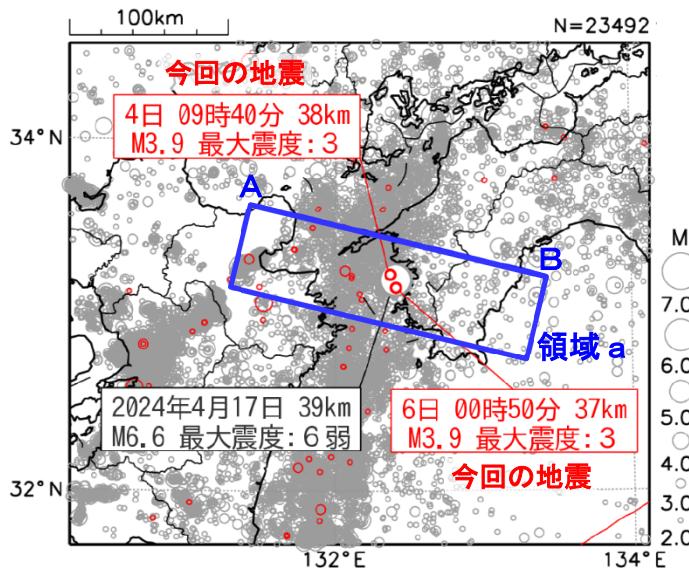


図2 震央分布図  
(1997年10月1日～2024年5月31日、  
深さ0～100km、M≥2.0)  
※2024年5月の地震を赤色で表示

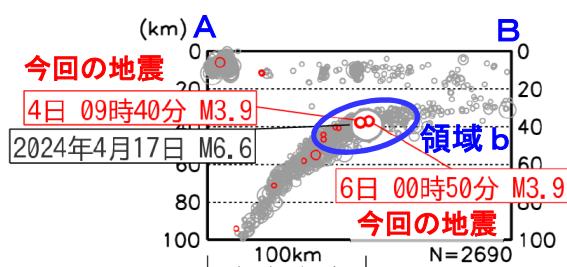


図3 図2領域a内の断面図 (A-B投影)

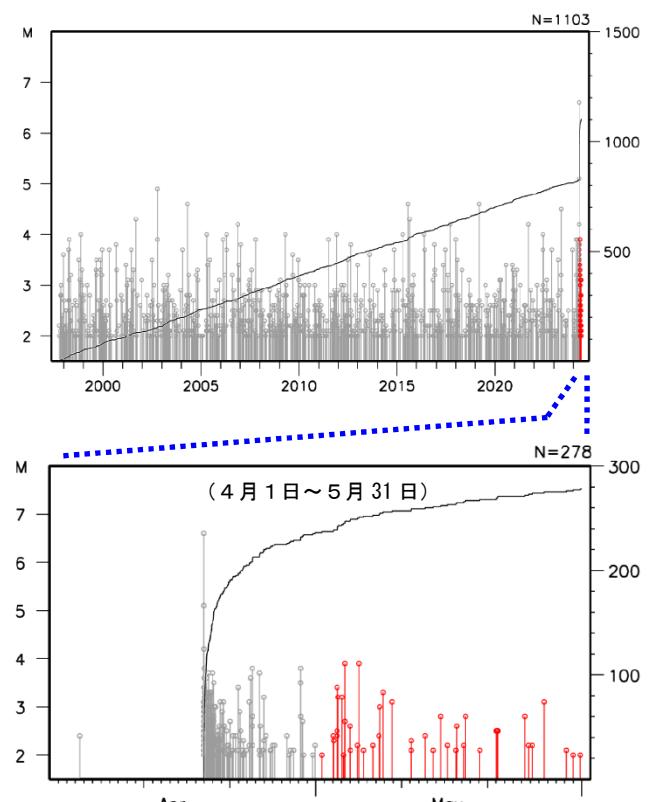


図4 図3領域b内の地震活動経過図  
および回数積算図

## 9日 大分県南部を震源とする地震（情報発表に用いた震央地名は「大分県中部」）

9日 04時34分に発生したM4.0の地震（深さ96km）により、宮崎県延岡市、大分県の大分市、佐伯市、熊本県の阿蘇市、高森町、愛媛県宇和島市で震度2を観測したほか、九州地方、中国地方、四国地方で震度1を観測しました（図5）。

今回の地震の震源付近（図7領域b）は、最近では2022年12月22日にM3.1の地震（深さ68km、最大震度1）が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で震度1を観測しました（図6～8）。

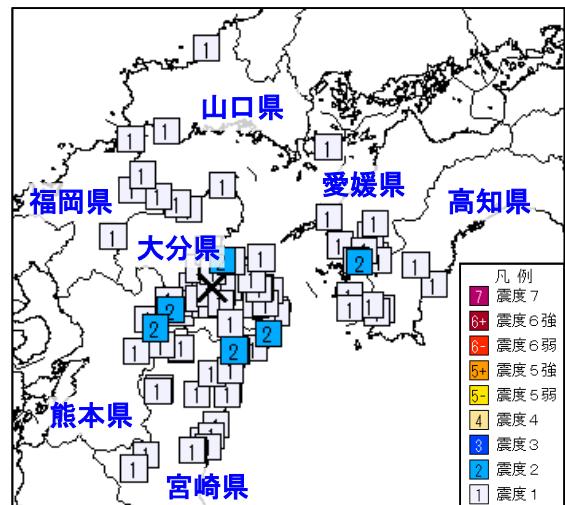


図5 震度分布図（観測点別、×：震央）

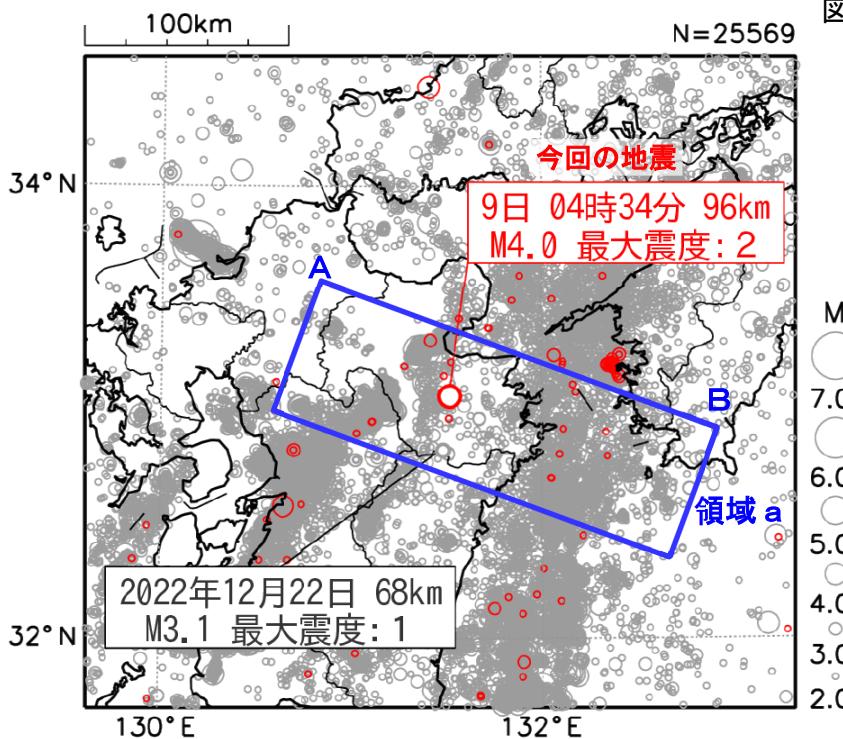


図6 震央分布図  
(1997年10月1日～2024年5月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$ )  
※2024年5月の地震を赤色で表示

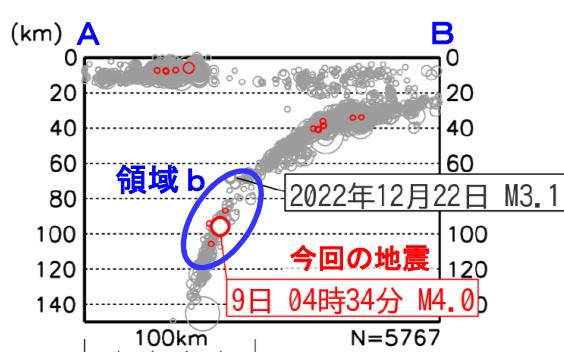


図7 図6領域a内の断面図（A-B投影）

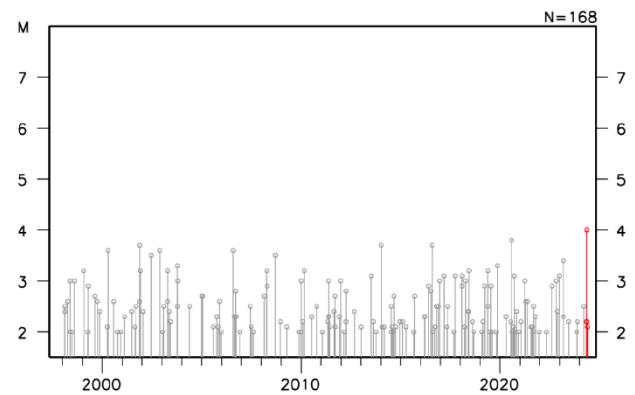


図8 図7領域b内の地震活動経過図

## 12日 宮崎県南部山沿いを震源とする地震

12日 07時19分に発生したM2.4の地震（深さ6km）により、宮崎県の小林市、高原町で震度1を観測しました（図9）。

今回の地震の震源付近（図10領域a）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2024年4月24日にM2.8の地震（深さ7km、最大震度1）が発生し、宮崎県の小林市、高原町で震度1を観測しました。

また、2008年5月11日にM4.1の地震（深さ8km、最大震度4）が発生し、宮崎県小林市で震度4を観測しました（図10～11）。



図9 震度分布図（観測点別、X：震央）

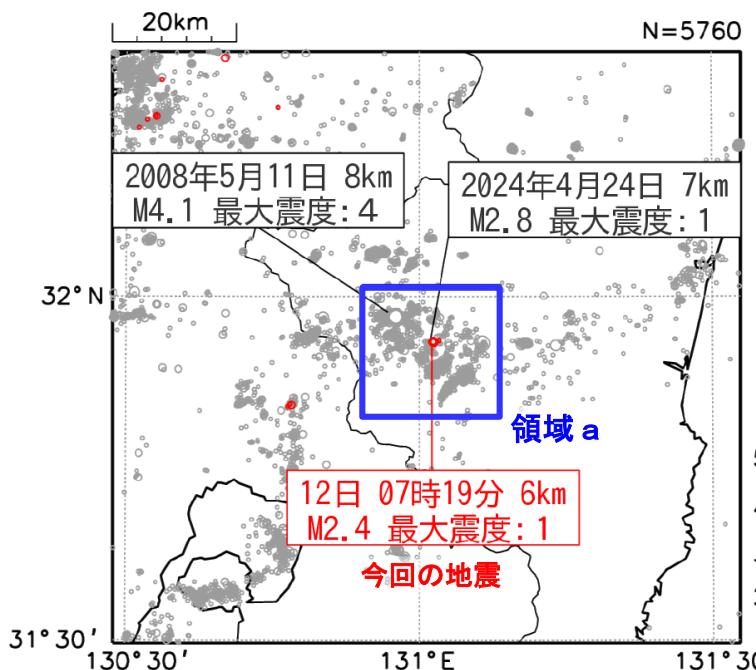


図10 震央分布図  
(2000年10月1日～2024年5月31日、  
深さ0～30km、M≥1.0)  
※2024年5月の地震を赤色で表示

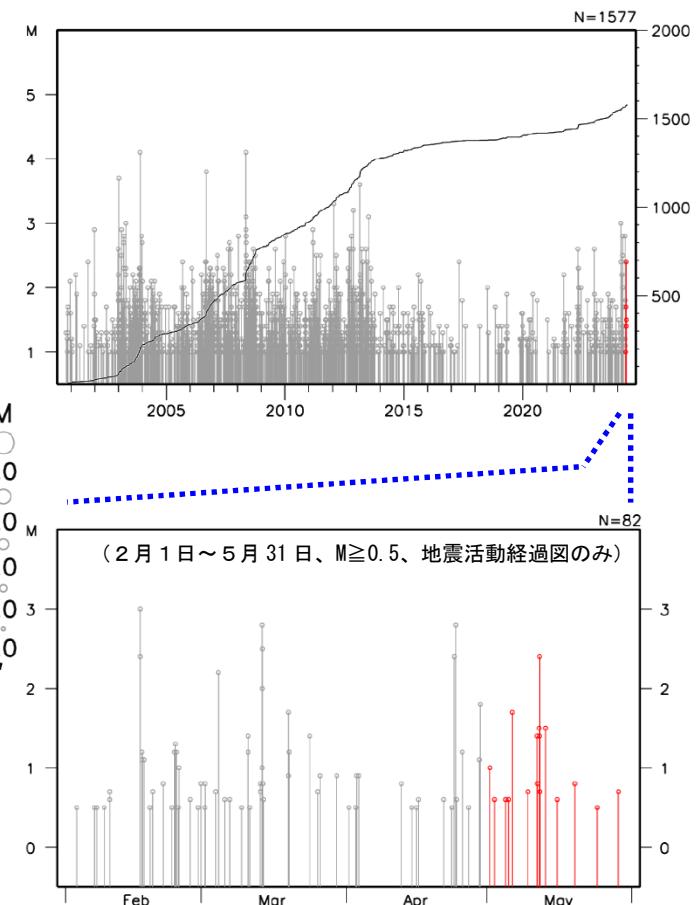


図11 図10領域a内の地震活動経過図  
および回数積算図

## 23日 日向灘を震源とする地震

23日 12時26分に発生したM3.1の地震（深さ34km）により、宮崎県西都市で震度1を観測しました（図12）。

今回の地震の震源付近（図14 領域b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2024年4月11日にM2.8の地震（深さ24km、最大震度1）が発生し、宮崎県都農町で震度1を観測しました。

また、2015年8月26日にM5.2の地震（深さ34km、最大震度4）が発生し、県内では小林市、川南町、美郷町、国富町で震度4を観測しました（図13～15）。

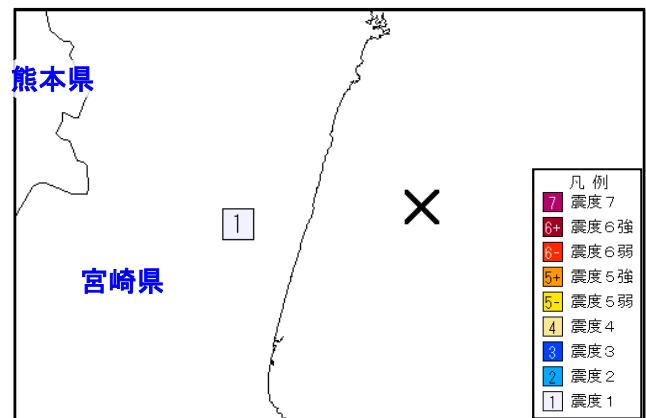


図12 震度分布図（観測点別、X：震央）

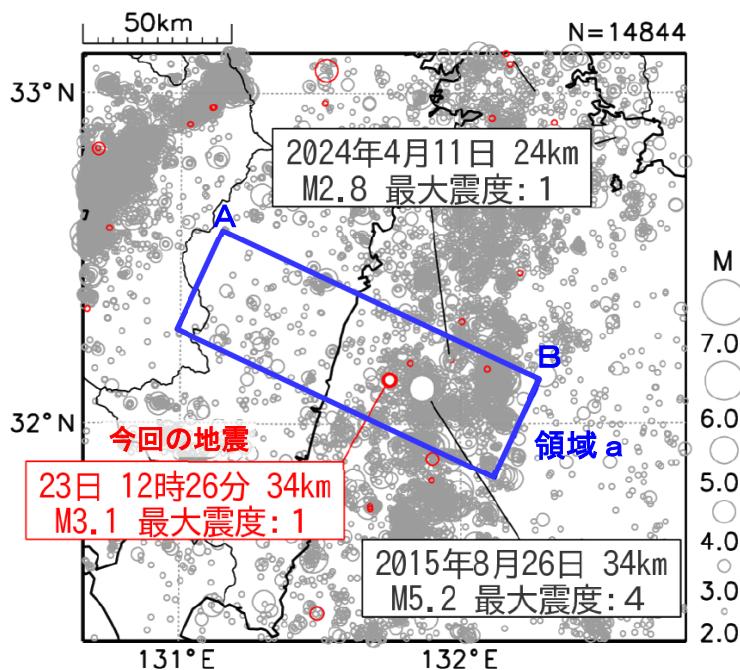


図13 震央分布図  
(1997年10月1日～2024年5月31日、  
深さ0～100km、M $\geq$ 2.0)  
※2024年5月の地震を赤色で表示

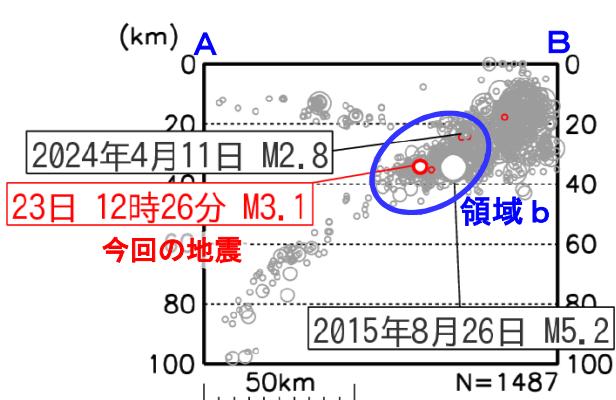


図14 図13領域a内の断面図（A-B投影）

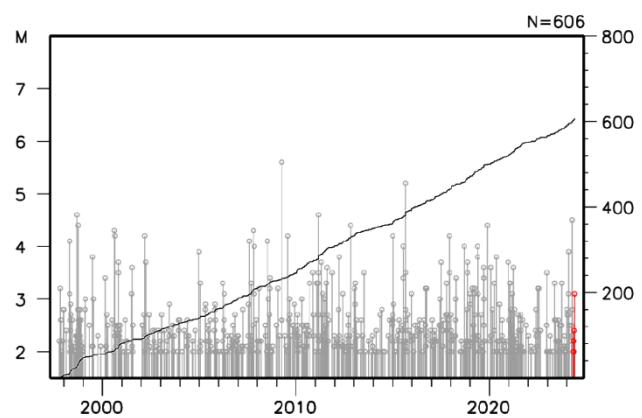


図15 図14領域b内の地震活動経過図  
および回数積算図

### 31日 熊本県熊本地方を震源とする地震

31日04時46分に発生したM4.7の地震(深さ13km)により、熊本県の八代市、宇城市、上天草市、鹿児島県長島町で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方で震度3～1を観測しました。県内では、宮崎市、延岡市、西都市、小林市、えびの市、高鍋町、川南町、都農町、美郷町、高千穂町、国富町、椎葉村で震度2を観測しました(図16)。

今回の地震の震源付近(図17領域a)では、「平成28年(2016年)熊本地震」が発生しており、直近では2023年5月30日にM3.8の地震(深さ12km、最大震度3)が発生し、県内では、椎葉村で震度1を観測しました(図17～18)。

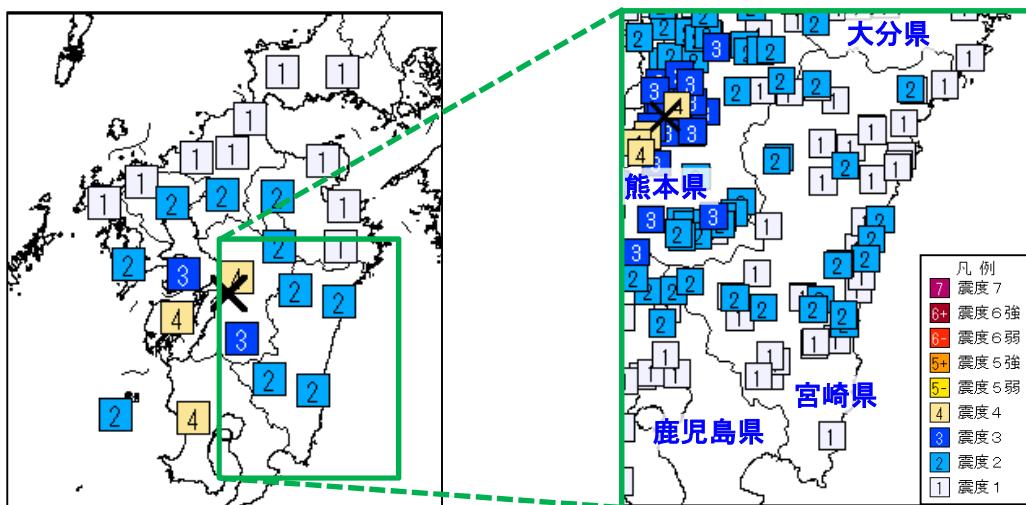


図16 震度分布図 (左図: 地域別、右図: 観測点別、×: 震央)

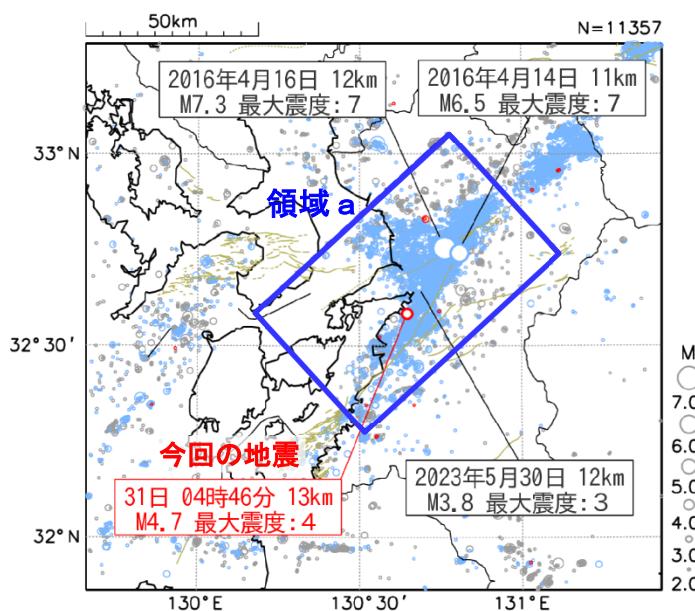


図17 震央分布図  
(2000年10月1日～2024年5月31日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )  
※2000年10月1日以降の地震を灰色で  
2016年4月14日以降の地震を薄青色で  
2024年5月の地震を赤色で表示  
※図中の茶色線は地震調査研究本部の  
長期評価による活断層を示す。

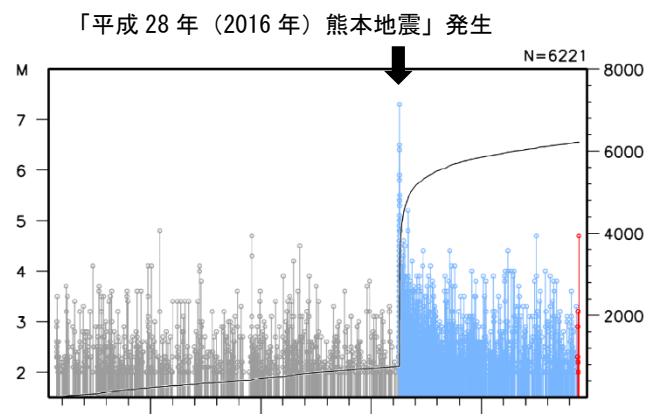


図18 図17領域a内の地震活動経過図

## 宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（5月1日～31日）

震源時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度					
2024年05月04日09時40分	豊後水道	33° 13.8' N	132° 22.4' E	38km	M3.9
震度 1	： 延岡市北川町川内名白石＊, 高千穂町三田井				
2024年05月06日00時50分	豊後水道	33° 09.4' N	132° 24.7' E	37km	M3.9
震度 1	： 高千穂町三田井				
2024年05月09日04時34分	大分県南部	33° 04.2' N	131° 31.3' E	96km	M4.0
震度 2	： 延岡市北川町川内名白石＊				
震度 1	： 延岡市天神小路, 延岡市北川町総合支所＊, 延岡市北浦町古江＊ 延岡市北方町総合支所＊, 日向市大王谷運動公園, 西都市上の宮＊, 西都市聖陵町＊ 高鍋町上江＊, 川南町川南＊, 宮崎都農町役場＊, 門川町平城東＊, 木城町高城＊ 椎葉村総合運動公園＊, 椎葉村下福良＊, 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫＊ 宮崎美郷町田代＊, 小林市真方, 小林市中原＊				
2024年05月12日07時19分	宮崎県南部山沿い	31° 56.0' N	131° 01.4' E	6km	M2.4
震度 1	： 小林市真方, 高原町西麓＊				
2024年05月23日12時26分	日向灘	32° 08.0' N	131° 45.0' E	34km	M3.1
震度 1	： 西都市上の宮＊				
2024年05月31日04時46分	熊本県熊本地方	32° 35.0' N	130° 38.8' E	13km	M4.7
震度 2	： 延岡市北川町川内名白石＊, 西都市上の宮＊, 西都市聖陵町＊, 高鍋町上江＊ 川南町川南＊, 宮崎都農町役場＊, 椎葉村総合運動公園＊, 椎葉村下福良＊ 高千穂町三田井, 宮崎美郷町田代＊, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋＊, 宮崎市高岡町内山＊ 国富町本庄＊, 小林市真方, 小林市野尻町東麓＊, えびの市加久藤＊				
震度 1	： 延岡市天神小路, 延岡市北方総合運動公園, 延岡市北川町総合支所＊ 延岡市北浦町古江＊, 延岡市北方町総合支所＊, 日向市亀崎, 日向市大王谷運動公園 日向市東郷町山陰＊, 新富町上富田, 宮崎都農町川北, 門川町平城東＊, 木城町高城＊ 西米良村板谷＊, 諸塚村家代＊, 高千穂町寺迫＊, 日之影町七折＊, 五ヶ瀬町三ヶ所＊ 宮崎美郷町宇納間＊, 宮崎美郷町神門＊, 宮崎市田野町体育館＊, 宮崎市田野支所＊ 宮崎市清武町船引＊, 宮崎市佐土原町下田島＊, 日南市南郷町南町＊ 綾町南俣健康センター＊, 綾町役場＊, 都城市菖蒲原, 都城市高城町穂満坊＊ 都城市山之口町花木＊, 小林市役所＊, 小林市中原＊, 三股町五本松＊, 高原町西麓＊				

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

＊は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

## 津波が来るぞ すぐ避難！ ー「津波フラッグ」は避難の合図ー

「津波フラッグ」は、津波警報など※が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報などは、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。

「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報などの発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

※大津波警報、津波警報、津波注意報



○ 津波フラッグ：長方形を四分割した、赤と白の格子模様のデザインの旗です。



津波は繰り返し襲ってきますので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

海岸の避難施設で津波フラッグを振っているイメージ

(公益財団法人 日本ライフセービング協会提供) 旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることができます。

詳細は気象庁 HP でご覧になれます。

[https://www.data.jma.go.jp/egev/data/tsunami\\_bosai/tsunami\\_bosai\\_p2.html](https://www.data.jma.go.jp/egev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html)